



第40回 たいしょう人権展(主催／大正・浪速・港・西区役所)

たいしょう人権展特設ホームページ

【開設時期】12月1日⑨～2025年1月31日⑨

「たいしょう人権展」についてもっと知りたい人は
ホームページをご覧ください。

<https://www.clab.company/jinken2024>



主 催：大正・浪速・港・西区役所
協 力：大正・浪速・港・西地域「人権展」・
「人・愛・ふれあいプラザ」協力者会議
発 行：一般財団法人大阪市コミュニティ協会
☎ 06-6125-3311 ✉ taisyo.jinken@gmail.com
発行日：2024年11月



本展覧会は、SDGsの目標10「人や国の不平等をなくそう」を推進する取り組みの一環として開催されています。

INTERVIEW

無限の可能性、無限の評価
ブレイクダンスが育む、尊重の精神

パリ五輪の新競技として注目を集めたブレイキン(別名：ブレイクダンス)。ダンスパフォーマンスで世界にチャレンジしていたShunjiさんは、現在、障がいのある方々とブレイキンを通じて新たな可能性を開いています。

ストリートから世界へ。
ブレイクダンスの魅力

「ブレイクダンスの魅力ってどこにあるんでしょうか？」
自分自身を大切にすると同じく、相手も大切にすることが大切。

ブレイクダンスは、からだのあらゆるところを使って踊ったり、アクロバティックな動きを取り入れて表現することもあるダンスです。
一般的にダンスでは、左右対称であるとか、他者と動きが揃っているかどうかが重要視されていますが、ブレイキンの世界では独創性が重視され、人と異なる動きとその熟練度が審査の対象となっています。そういう意味から、苦手なことを克服するよりも、からだの特徴を活かして自分独自のものを創り出すことが大切になります。

身体能力の高さが求められると思うかもしれませんが、音楽性や即興性、独自性などの評価軸があるので、その中から「自分しかできない技」を見つけて、自分の技術を磨いていきます。そんな中で競い合うので、お互いを否定しない、相手を尊重する関係性があると思います。

ブレイクダンスで社会を
変える？！

「Shunjiさんは、舞台やCMなどでも活躍された後、障がい者とダンスを結びつける活動に力を入れていらっしゃいますが、この活動を始めたきっかけは何だったのでしょうか？」

仕事になったダンスとの向き合い方がわからなくなった時期に「ダンスのプロ活動を辞めます」って、チームメイトに伝えました。そこからダンスとの付き合い方を考えるなか、「プロのダンスがまだ行き届いていない世界にダンスを届けよう」という目的で、高齢者の方や子どもたち、障がい者にブレイキンを伝える活動を始めました。

「障がいがあるからダンスをするなんて無理だ」と自分や周りの人がブレイキをかけていたけれど、ブレイキンに出会い、自分のからだの特徴を活かして表現するという世界に出会った人たちのエネルギーに自分も動かされた気がしています。

本格的なダンスで活動する楽しさは障がいの有無に関係ないことだと思い、日本アダブテッドブレイキン協会を設立しました。



高橋 俊二さん(ダンサー名：Shunji)
日本アダブテッドブレイキン協会 代表理事

そもそも人と人は違うもの

高校時代の文化祭でブレイクダンスと出会いました。練習を重ね、大会にも数多く出場し経験を積み重ねました。身体能力に恵まれた選手を見て、自分との違いに悩むこともありましたが、大会での成功は必ずしも努力の量や才能が有無だけでは測れないと気づきました。

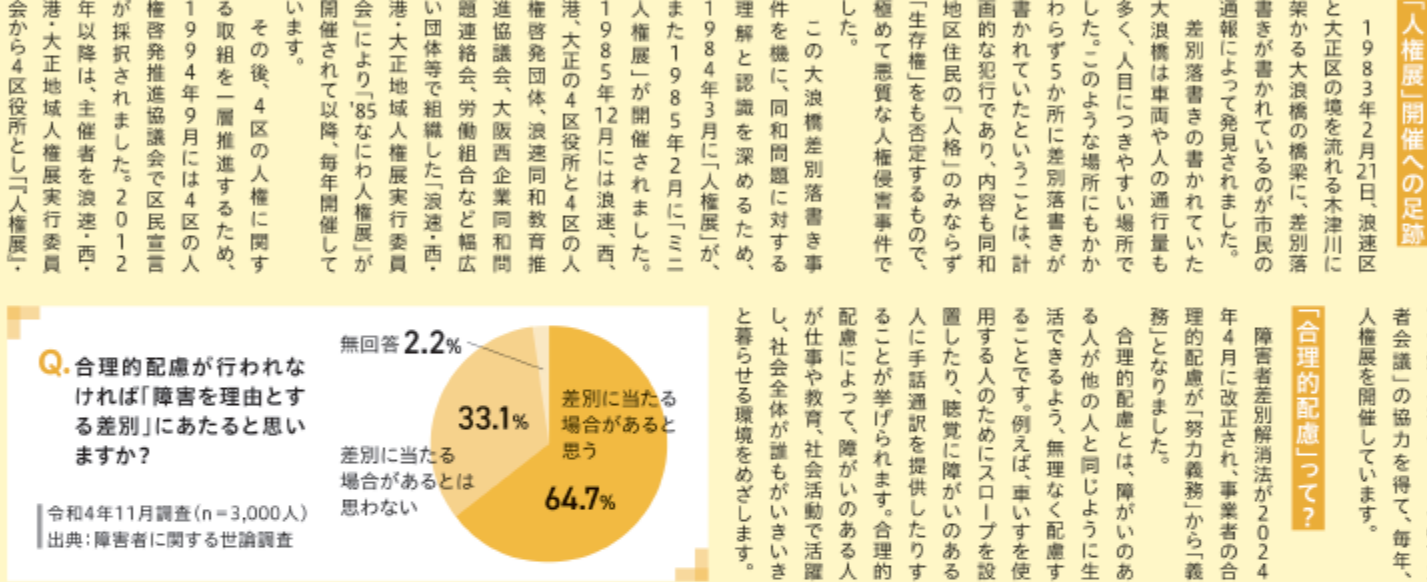
ブレイクダンスを通じて、人それぞれが異なる才能や個性を持っていることを実感しました。身体能力、リズム感、表現力、どれ一つとっても比べることができないものです。この多様性は、まさに人権の根底にある考え方と通じます。誰もが自分らしく輝ける、その権利こそが大切なのです。

人の価値を測るものさしは一つではありません。身体能力だけでなく、創造性、努力、人間性など、さまざまな側面から評価されるべきです。ブレイクダンスの世界で学んだことは、私にとって、より多様な価値観を認め、尊重することの大切さを教えてくれました。

TOPICS

「たいしょう人権展」とは？

今から約40年前に、浪速区と大正区の境に架かる橋で差別落書き事件が発生しました。この事件をきっかけに、地域住民による人権啓発活動が活発化し、毎年開催される「人権展」へと発展しました。よりよい社会をめざす人々の願いが込められた取組です。



EVENT

講演会 全員が主人公！ブレイキンの魅力

日時 12月4日⑨
開場18:30 / 開演19:00 (20:30終演予定)

パリ五輪で新たにオリンピック競技に加わったブレイキン、ブレイクダンスの名で知られるダンススポーツは、誰もがそれぞれの形で踊ることが出来ます。
「みんなと同じように踊る→自分の好きなように踊る！」
そんなダンスの本質から、一人ひとりが尊重される社会について考えます。

※講演会の様子は開催後、特設ホームページからも視聴できます。

《講演者》
高橋 俊二さん / 日本アダブテッドブレイキン協会 代表理事
(プロフィールはインタビュー(2ページ)に掲載)



体験セミナー 踊ってみよう！ブレイキン

日時 12月8日⑨ ⑧ ダンス・ブレイキン初心者
こども体験会 10:00～11:15 ⑧ こども(小学生まで)：15人
おとな体験会 11:30～12:30 ⑧ おとな(中学生以上)：30人

ブレイキンは、年齢や体格を問わず、誰でも楽しめるダンスです。自分のペースで、からだを動かしてみませんか？
きっと、新しい自分に出会えます。

《講師》
Yappiiさん / DJ・ダンサー

最終体験からブレイクダンスに転身、表現を楽しむなかで障がい者ダンサーたちと出会い、ともに活動中。障がいの垣根を越えた音楽イベント「i&i(アイヤナイ)」を4回主催。



クロストーク デジタル時代に生きる私たち ～コミュニケーションの光と影～

日時 12月6日⑨
開場18:30 / 開演19:00 (20:30終演予定)

インターネットの普及により、私たちのコミュニケーションは大きく変化しました。しかし、その一方で、誹謗中傷や情報過多など、新たな問題も浮上しています。
今回のクロストークでは、インターネット社会がもたらした深刻な問題について、映画監督とソーシャルワーカーが、デジタル時代のコミュニケーションの光と影を多角的に分析。誰もが安心して暮らせる社会を築くために、私たちにできることを一緒に考えていきます。

デジタル時代のコミュニケーションに課題を感じている方や組織における人間関係の改善に関心のある方、ぜひ一緒に考えましょう。

《講演者》
日浦 明大さん / KAMUI ENTERTAINMENT 代表取締役監督



映画監督。新作「ゆび先の空」では、目の前にいる人間よりもSNSやネットメディアで書かれた情報を信用する社会の是非を問う。

坂根 匡宣さん / 一般社団法人ダイアログス 代表



社会福祉士・公認心理師として、司法福祉、就労支援などの分野で活躍。社会福祉の現場で培った経験と知識を活かして、多様な人々が共生できる社会の実現をめざす。

講演会・体験セミナー・クロストーク会場

藤井組 大正区民ホール (大正区役所4階)
大正区千鳥2-7-95
大阪シティバス「大正区役所前」停留所すぐ



その他のEVENT

展示 12月4日⑨～10日⑨ 7日⑨は開演日 ⑧ 大正区役所4階

- 大正区内の小中学生の人権標語を展示
人権について考えたことや感じたことを、こどもたちの優しくて豊かな感性で標語で表現してもらいました。
- 「大津波差別落書き事件」実物大模型の展示

RALLY 11月15日⑨～12月22日⑨ (予定)

- 歩けば、つながる デジタルスタンプラリー
大正区、浪速区、港区、西区を巡るデジタルスタンプラリーでまちあるき！
詳しくは4ページをご覧ください。



HOT LINE

相談窓口へお気軽にご相談ください

■大阪府インターネット誹謗中傷・トラブル相談窓口「ネットハーモニー」
☎ 06-6760-4013
月～土曜日16:00～22:00 第2日曜日13:00～18:00
(受付は終了時刻の30分前まで) LINE相談

■いじめなどの電話相談窓口「こどもの人権110番」法務省
☎ 0120-007-110 (フリーダイヤル)
月～金曜日8:30～17:15 LINE相談

■専門相談員による人権相談「大阪市人権啓発・相談センター」
☎ 06-6532-7830 ☎ 06-6531-0666
平日9:00～20:30(21:00相談終了) 日祝9:00～17:00(17:30相談終了)
※土曜日と年末年始(12月29日～1月3日)、施設点検日は休館

第40回 たいしょう人権展アンケート

下記URLを入力してアクセス！
右の二次元コードからも簡単にアクセスできます！

パソコン
スマホ
携帯で



ご意見をお聞かせください

URL <https://x.gd/question2024>



アンケート期間：12月1日⑨～2025年1月31日⑨

歩けば、つながる
デジタルスタンプラリー

いつもの道を、ちょっとだけ特別な旅へ。まちに隠された、宝物のようなお店たち。そこで働く方々の笑顔と、品物に心が温まります。
あなただけの物語が生まれる、そんな散歩を大正区、浪速区、港区、西区でいかがですか？
4つの区を楽しく歩きながら、新しい視点や出会いを発見できるイベントを実施します。参加方法は、「みまもりあい」アプリをダウンロードするだけ！スタンプを集めながら、地域の魅力に感じてみませんか。

参加者には
抽選で景品を
プレゼント！

開催期間 11月15日⑨～12月22日⑨ (予定)



浪速区
③ TSUMIKI COFFEE カフェ
住所 浪速区幸町2-3-33
アクセス 大阪メトロ千日前線「桜川駅」
2番出口から120m
営業時間 10:00～17:30
定休日 火曜日 ※祝日の場合は翌日休み

大正区
④ スパイスカレー sononi
スパイスカレー・スモージー
住所 大正区三軒家西3-8-13
アクセス JR環状線、大阪メトロ鶴見線
「大正駅」から650m
営業時間 11:00～14:00
※売り切れ次第終了
定休日 日曜日

⑤ おばんざいカフェ まにまに カフェ
住所 大正区泉屋2-21-7
ヨリコ大正つばし1階
アクセス JR環状線、大阪メトロ鶴見線
「大正駅」から1.2km
大阪シティバス「永楽橋南」バス
久保から450m
営業時間 11:00～18:00
定休日 日・月曜日

「みまもりあい」アプリを
ダウンロードして参加しよう！

「みまもりあい」アプリは、地域のつながりを大切に、住民同士が互いに支え合い、安心して暮らせる環境をめざしたものです。
アプリを通じて、あなたが助かる＆あなたが助ける 誰一人取り残さないネットワークにご参加ください。
※「みまもりあい」アプリは、個人情報登録不要の無料アプリです。ダウンロードするだけですぐに利用できます(通信料は利用者負担になります)。



ダウンロード方法の詳細はこちら



アプリのダウンロードはこちら



ひとりででも、ひとりで楽しく
「みまもりあい」プロジェクト